

会見でゴルフ部の設立を発表する大沢泉部長(右から2人目)ら=22日、階上町の八戸カントリークラブ



# 八学大にゴルフ部

## 17年4月創設「目指すは東京五輪」 学長らが抱負

八戸学院大は22日、2017年4月にゴルフ部を創設すると発表した。同大ビジネス学部長の大沢泉氏が部長兼監督を務め、トップゴルフファアの育成や競技を通じた人間教育を目指す。

階上町の八戸カントリークラブで開かれた同日の記者会見には大谷真樹学長、大沢部長のほか、八戸観光開発八戸カントリークラブの正部家淳司取締役と秋庭敏範支配人、階上ゴルフガーデンの佐々木光三代表が出席した。

普段の活動場所は八戸カントリークラブや階上ゴルフガーデンを予定。両施設は施設を無料で開放するなどして、全面的に協力する考え。来年4月の始動に向け、今後部員を募集、発掘する。大沢部長は「八戸地域はジュニアゴルフが盛ん。技術のほか、人格形成にも重きを置いていきたい」と抱負を語った。

大学が立地する八戸市美保野からゴルフ場や練習場が近いこともあり、長年ゴルフ部創設の計画を温めていたという。将来的に系列の八学光星高にもゴルフ部を置き、7年間の指導体制を敷くことも検討している。大谷学長は「目指すは東京五輪。高校まで競技をしてきた選手の受け皿としての役割も担いたい」と展望を語った。(田沢奈々)